

## 10期 生演奏で楽しむ音楽科

### ～心豊かなひと時～

日時	7月1日
場所	ナムの広場（池田市）
講師	中村真美 先生（大阪音楽大学）
共演	藤溪優子 先生（ピアノ）
テーマ	楽器の魅力と表現力（クラリネット&バスクラリネット）

講師の中村真美先生は、フランス、イタリア、アフリカなど国際的な演奏活動をされている著名な先生であるにも関わらず、とても人柄に人間味が溢れている素敵な先生だ。ピアノ伴奏されている藤溪優子先生は、講師の中村先生と息がぴったりで、お二人の心の交流の深さが覗えるコンビだった。

講演の内容は、「クラリネットはどんな楽器？」から始まり、他の木管楽器（リコーダ、オーボエとは何が違う？）などといったテーマで、音楽や楽器に素人の私たちにも本当にわかりやすく説明してくださった。また、演奏手法として、重音の演奏の実演やフラッタータンギング、スラップタンギングなど、高度なテクニックも披露していただき、クラリネット奏法の難しさと同時にその楽器の魅力を十分に披露、実演していただいた。



演奏としては、モーツァルトの「クラリネット協奏曲」をはじめ、バスクラリネットの不思議な音色も紹介していただき、いかにクラリネットが魅力あふれる楽器なのかを実感することができた。

「美しき天然」は、日本の古典的な曲だが、心がきゅっと掴まれる興奮を得た。

後半は、いきなり先生が伴奏者と二人でクラリネットと太鼓を鳴らしてまさにチンドン屋宜しく登場されたところでは、会場が爆笑に包まれ、クラリネットがチンドン屋の定番の楽器として人々に馴染み深いことを再認識させられた。



また、最後の曲「カルメンストリップ」ではクラリネットのパーツを一つずつ取り外していかれ、最後はリード部分だけの演奏という極め付けの楽器演奏を披露していただいた。

素晴らしい楽器演奏とともに、先生の心温まる人柄に接し、本当に心温まるひと時となった。まだその時の感度が滲み出してくる。

【松政 恒夫】